



震災復興を祈念し植樹 小屋瀬小で親子ら参加

東日本大震災復興祈念植樹会は4月26日、小屋瀬小学校（高橋康子校長、児童24人）で行われ、児童や保護者ら約70人が参加し、復興の願いを込め植樹活動に取り組みました。

この植樹会は、葛巻地区森林愛護少年団（土谷育造育成会長）と小屋瀬小学校が共催。緑の募金（東日本大震災復興事業）の交付を受け、学校敷地内と隣接する河川堤防にオオヤマザクラやソメイヨシノ、ブルーベリーなど、全体で120本の苗木を植樹しました。

丸山啓人君（6年）は「みんなで協力して植えることができました。早く復興が進んでほしい」と願いを込めました。

力を合わせて一本一本丁寧に植樹する小屋瀬小の児童



乳製品の新たな販路開拓へ 盛岡営業所がオープン

くずまき高原牧場盛岡営業所（鈴木長幸所長、従業員2人）の開設式は5月15日、同所で行われました。鈴木重男町長をはじめ関係者約20人が出席し、営業所開設を祝うとともに、乳製品のさらなる販路拡大へ決意を新たにしました。

この営業所は、盛岡市近郊への乳製品の新たな販路開拓を目的に盛岡市青山に開設。冷蔵庫なども完備され、宅配の受付・中継地点としての役割も担います。

同牧場の高宮晴彦専務理事は「営業活動なくして事業の発展はない。積極的に足を運び、情報提供・収集しながら町と乳製品をPRしていきたい」と力を込めます。

営業所開設を記念し記念撮影（盛岡市青山）

安全運転を心掛けよう 葛巻高校バイク講習会

葛巻高校（梅津久仁宏校長、生徒122人）のバイク実技講習会は5月8日、町総合運動公園駐車場で行われ、参加した生徒は安全運転のための基本操作などを学びました。

同校では、通学距離が6キロ以上の町内の生徒に2年生からバイク通学を許可しており、この日の講習会には2～3年生23人が参加。交通機動隊や葛巻駐在所、二輪車安全運転普及協会員の指導の下、スラローム走行や急制動の仕方、一本橋走行の訓練を行いました。

久保裕樹さん（3年）は「学んだことを忘れずに安全運転を心掛け、無事故・無違反に努めたい」と気持ちを引き締めていました。



交通機動隊からスラローム走行の指導を受ける葛巻生

気軽にご相談ください 消費生活相談員を委嘱

町消費生活相談員の委嘱状交付式は4月30日、役場で行われ、出席した4人の相談員が鈴木重男町長から委嘱状を受け取りました。

式では、鈴木町長が「相談員を引き受けていただき感謝します。町民の消費生活に関する問題解決のため、いろいろな場面でご尽力いただきたい」とあいさつしました。

相談員の任期は来年3月までの1年間。毎日の生活の中で消費生活に関する困ったことや、疑問に思ったことなどがありましたら、相談員に気軽にご相談ください。

▶町消費生活相談員（敬称略） 橋場フサ子（小田）、上道スミ子（四日市）、橘秀子（江刈馬淵）、長峯礼子（五日市）



鈴木町長から委嘱状を受け取る相談員の皆さん



馬淵川源流祈願祭前に 観光協会で環境整備

馬淵川源流祈願祭を前に町観光協会（遠藤裕樹会長、団体会員10団体、個人会員14人）は5月25日、源流公園の環境整備を行いました。

この日の作業には会員10人が参加。それぞれが持ち寄った刈払機で草刈りを行ったほか、鳥居のペンキ塗りなど、参加者みんなで力を合わせ、約2時間の作業に励みました。

肌寒い中での作業となりましたが、活動終了後は「源流祈願祭に向けて、きれいにできて良かった」「鳥居の色を塗り直すと全然違う。立派に見える」「ちゃんと整備していた方が、多くの方に来ていただける」と、会員も満足していました。

鳥居のペンキ塗りを行う会員①、刈払機で作業する会員



葛巻クラブ男子6年ぶり 県北バスケット大会で優勝

町主催の第37回県北バスケットボール大会は4月27日、社会体育館で開かれ、近隣市町から高校と一般を合わせて14チーム（男子8・女子6）が参加しました。

町内からは葛巻高校男女、葛巻クラブ男女の4チームが参加。競技の結果、葛巻クラブ男子（伊藤浩暢主将）が安定した強さを見せ、6年ぶり5回目の優勝に輝きました。葛巻クラブの松田文弥さん（新町）は「優勝できてうれしい。葛巻のバスケットをもっと盛り上げていきたい」と喜びました。

【男子結果】優勝＝葛巻クラブ、準優勝＝玉山区、第3位＝葛巻高校・岩泉町 【女子結果】優勝＝一戸高校、準優勝＝久慈市、第3位＝葛巻クラブ・岩泉高校

6年ぶり5回目の優勝にガッツポーズで喜ぶ葛巻クラブ男子